

令和3年度 あおぞらなないろ園 学校関係者評価報告書

調査対象 : 保護者(施設アンケート結果100名)、

保育・給食・保健部門・事務等全職員(自己評価結果32名)

調査方法 : 上記保護者、職員の評価資料と経営、教育・保育内容の説明及び施設見学による、

学校関係者評価委員7名の評価結果です。

学校関係者評価結果【3段階評価:A・・・よい B・・・概ね良いが一部検討を要する C・・・改善を要する】

評価項目	領域	学校関係者評価 (訪問日)11/12 (評価者)学校評価委員7名			
		コメント: (○成果 ▲課題)	3段階評価	今後の取り組むべき課題	
1	教育・保育目標について	子供達の姿を踏まえた教育・保育目標、認定こども園としての重点目標が設定されていますか。	○子供達が自ら考え、生き生きと活動していてとても良かったです。	A 100%	●当園も開園してから3年目となりました。入園説明会をはじめ園行事の中では、あおぞらなないろ園の教育・保育についての取り組みを説明し、また紹介してまいりました。『入園から卒園』に至るまで、子供達の生活や発達の長期的な視野を持ちながら、これからも取り組んでまいります。「園だよりや園内掲示」の中でも、丁寧にお伝えしてまいります。
		目標は、園や地域の特色を生かしていますか。	▲各クラスの目標がしっかりと設定されており、委員会に入らないと全体的な計画を見る事ができないのはもったいないと思いました。	B 0%	
		目標は、社会の要請や保護者の願いを反映していますか。		C 0%	
2	教育・保育に対する指導について	日頃の活動は「指導計画」を基に実践しておりますが、子供達の成長発達に即した活動が見られていますか。	○環境整備も進み、安心・安全な保育が確保されていると感じます。	A 100%	●子供達の生活の中にある身近な「廃材」を遊びの中で活用しています。子供達が自分で考えたり、友達の姿からヒントを得てイメージを広げたりする姿も見られ、保育教諭の環境への様々な配慮が子供達の感性を引き出しているようです。これからも子供達の興味・関心を高めるような環境構成を研究し、積み重ねてまいります。
		園内は、環境の構成を意識した活動が実践され、指導の方法や過程が工夫されていますか。	○子供の発達段階に合った適切な声かけが行われている。	B 0%	
		教材・教具を適切に活用し、創意工夫していますか。	○廃材を活用して制作しているところが、すばらしいと思います。	C 0%	
3	行事について	園全体の行事は参加しやすいように日程などが配慮されていますか。(夏祭り、運動会、生活発表会等)	○世相を鑑み、よく考えられた行事開催になっていると思う。また、保護者の心情も考えられた内容である。	A 100%	●コロナ禍の中でも、安全・衛生面に十分配慮しながら園行事を実施することができました。これからもその取り組みを継続してまいります。短時間への変更やクラス毎、また参加人数の制限等、保護者のご理解ご協力があるからこそこの行事開催となりますので、これからも保護者アンケートや行事後の感想等、保護者の声に耳を傾け取り組んでまいります。
		行事のねらいを計画や実施に十分生かしていますか。	○できる範囲でしっかりと実施されていたと思います。	B 0%	
		保護者の願いや意見を取り入れていますか。	○コロナという大変な時期だとは思いますが、それでもいろいろと行事をしてくださりありがたいと思います。	C 0%	
			○職員自己点検・自己評価、保護者アンケートの結果を受け止め園の活動に活かしていただきたいと思います。	0%	●園内で実施した自己点検・自己評価では、園の課題を様々な視点から明らかにし、課題解決に向け全職員での取り組みを進めます。

評価項目	領域	学校関係者評価（訪問日）11/12 （評価者）学校評価委員7名			
		コメント：（○成果 ▲課題）	3段階評価	今後の取り組むべき課題	
4	体制・学級経営・保健安全指導について	年齢別クラス目標は、教育・保育目標に基づいて設定していますか。	○明るい園舎に、子供達の元気な笑い声があふれ、みんなのびのび楽しそうに遊んでいる様子がとても良いです。 ▲ニュースでもあったように、園庭で遊んでいた時に、不審者が現れた際の対応なども検討してみたいかがでしょうか。 ▲避難訓練月1回実施とのこと、自分で歩けない子供さんについては、担任以外の方が協力して行っていると説明を受けました。それでも大変だと思いますので、地域の方々の協力を得るなど今後検討してみたいかがでしょうか。 ▲避難訓練の話を詳しく聞くことができ安心できました。普段実際に見ているわけではないので、一度動画などにしてHPに載せてもいいのではないかと思います。他の保護者の方の安心につながると思います。	A	●認定こども園の避難訓練は、学校保健安全法、消防法等で実施が義務付けられており、当園でも毎月様々な想定で行われております。災害発生時に、子供達の安全を確保するための訓練は、様々な状況への対応が必要な事から、より実践的な訓練を行ってまいります。また、地域の方々からの協力は、子供達が避難する際に大きな力となるため、実際の訓練に結び付けていきたいと考えています。 ●避難訓練の様子は、実施した際に写真で記録しておりますので、遊びの写真とは別に掲示したりHPに掲載したりして情報をよりわかりやすくしていきます。
		同年齢及び異年齢児の効果的な活動の充実が図られていますか。		86%	
		クラス運営に活かされるような具体的な保健対策を講じていますか。		B	
		避難訓練・交通安全指導等は適切に実施されていますか。		14%	
		乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っていますか。		C	
5	情報・施設・設備の状況について	乳幼児や保護者に関する個人情報情報を適切に取り扱っていますか。	○図書コーナーの絵本、用具等、きちんと整理されていて気持ち良く感じました。 ○掲示はとても分かりやすく、園の様子がよく分かります。 ○毎日のデジカメの写真は先生方は大変かと思いますが、続けてほしいです。 ○最近グランドや遊具等少しずつ遊ぶ所が増えてきて、子供達も楽しめていると思います。	A	●園内外の環境がきちんと整備されているかどうかで、子供達の生活や遊びが影響されてしまいます。いつも気持ちよく感じられる整備や整理整頓を心がけてまいります。 ●毎日のデジカメ写真では、その時の姿だけではなく、経過もたどりながら文章でお知らせしております。子供達の姿がよくわかるようにこれからも継続してまいります。
		遊具・用具・図書等が、活用しやすいように整理・保管されていますか。		100%	
		掲示版、掲示場所等は分かりやすく活用されていますか。		B	
				0%	
				C	
6	家庭・地域社会との連携について	家庭との情報交換は、適切に行われていますか。	○保護者アンケートにもありましたが、子供のお迎えの時のちょっとした声かけで、保護者の方と意思の疎通を図ることができますと思います。 ○散歩している子どもたちを見ただけで、明るい気持ちになれます。 ○どの先生も、細かい所まで子どもたちの様子を分かってくれていて、帰り際に話をしてくれる内容を楽しみにしている。 ○帰りの際に、今日はこんな事があったんですよ！と日中にあった事を教えてくれ、子供達からもいろいろな話や発見した話を聞いています。	A	●ランドセル姿の小学生や重そうなバックを背負った中高生が登校していく、そんな日常がある四ツ小屋に仲間入りした当園には、たくさんの元気な未就学児がいます。コロナの影響で地域社会や他施設との交流が進まない状況でしたが、これからは状況を踏まえながら、四ツ小屋小学校や地域の皆さんとの交流に期待を持ち、当園から発信できるよう計画を進めていきたいと考えています。
		乳幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流していますか。		100%	
		地域への散歩を通し、地域の方々との交流をしていますか。		B	
				0%	
				C	
		0%			

コロナ禍の中ではありましたが、「学校関係者評価」を行うことができ、関係者の皆様より思いをお伺いできましたことに、まずは感謝申し上げます。 幼保連携型認定こども園として運営が始まり3年目、中央に人工芝を設置したグランドやその隣には畑、また大型木製遊具も設置することができ園庭の整備も進めることができました。今後も、子供達が健やかに楽しくあそびを通して学びを深め、生き生きと生活していけるよう、保護者や地域の皆様と思いや考えを共有しながら、施設運営・整備に努めてまいります。宜しくお願いたします。